



11月号

2018年

月	火	水	木	金	土	日
10/29 	10/30 	10/31 	1 	2	3	4 
5 	6	7	8	9	10	11 
12 	13	14	15	16	17	18 
19 	20	21	22	23 	24 	25 
26 	27	28	29	30	12/1 2 Premium COSMOS WING ADVENTURE CAMP	

★10月28日(日)～11月1日(木)、11月23日(金)の通常授業はお休みです。



は、休塾日です。

お問い合わせ

# シーガルスクール

0587-56-1461



ホームページからも  
ご覧いただけます!



# シーガルスクール

Instagram  
はじめました!



月	火	水	木	金	土	日
10/29 	10/30 	10/31 	1 	2	3 ★キッズラボ 月2回クラス ◆SST年長 土曜日クラス	4 
5 	6	7	8	9	10 ★キッズラボ 月2回クラス ◆SST年長 土曜日クラス	11 ☆キッズラボ 月1回クラス
12 	13	14	15	16	17 ☆キッズラボ 月1回クラス ◆SST年長 土曜日クラス	18 
19 	20	21	22	23 	24 	25 
26 	27	28	29	30	12/1 ◆SST年長 土曜日クラス  Premium COSMOS WING ADVENTURE CAMP	2

★10月28日(日)～11月1日(木)、11月23日(金)の通常授業はお休みです。

★11月27日(火)～12月1日(土)のキッズラボはお休みです。



は、休塾日です。

お問い合わせ

# シーガルスクール

052-800-0931



ホームページからも  
ご覧いただけます!



シーガルスクール  
Instagram  
はじめました!



# 11月のご案内

## 冬期特別講座のご案内

2018年もあと2ヶ月となり、冬休みも迫ってきました。今年も冬のシーガルスクールは、SSKウィンタースクール、キッズラボクリスマスセミナーなど様々な講座を企画しています。シーガルスクールの特別講座で、新学年目の今だからこそ成長に磨きをかけてみませんか？

☆冬期特別講座：※校舎によって開催される講座が異なります。

・作文倶楽部特別講座（小1～小4対象）

・キッズラボクリスマスセミナー（年長～小6対象）

年長「ぷくぷくポリマー」

低学年「ウォーター イルミネーション～電気回路とLEDの仕組み～」

高学年「ケミカル イルミネーション～化学反応の発光について～」

・特別イベント

COSMOS FARMER'S CLUB～お日様パンとクリスマスパーティ♪～（小1～小4対象）

Lepton 特別講座 Worldwide trip ～one day 留学へ Let's go!～（小1～小6対象）

☆詳細は11月中旬より配布いたします案内をご覧ください。

☆スクール生以外のお友達も一緒に参加可能な講座もございますので、お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。



## シーガル読書マラソン 2018 秋大会

10月2日にスタートした『シーガル読書マラソン 2018 秋大会』。

今回は、記録表がいつもとは違う”読書通帳”“ということで、子たちも貯金をためていくつもりで、どんどん読んだ本を記録し、ページ数を増やしてくれています。”読書通帳”を開いて数字を見ながら、そのページ数に達成感を感じてニコニコしている姿が、とても微笑ましいです。また、クラス対抗貯金大会では、感想シートを書いて”グッドポイント”をブタの貯金箱に貯めていますが、各クラス順調に貯まってきています。

年に2回の読書マラソンですが、なかなか一人では進んで本を手にとらない子や、じっくり本と向き合えない子も、この読書マラソンが、読書を楽しむ機会となることでしょう。

※期間中はシーガル文庫の本が2冊まで貸し出し可能です。



## スクールからのおねがい

シーガルスクールでは、平日(火～金)：17:00～19:00 は授業中のため、電話に出ることが出来ません。当日の欠席・遅刻連絡などは、17:00までにご連絡いただけますよう、お願いいたします。



## “伝える力”の大切さ ~Show and Tell から考える~

「プレゼンテーション」と聞くと仰々しく感じるかもしれませんが、日常生活の中には意外とその力が必要な機会が多く、この力を鍛えていくことはコミュニケーション能力アップにも繋がります。ですが、日本人は欧米人に比べプレゼンテーション能力が低いと言われていています。では、なぜそうになってしまうのでしょうか。

欧米人のプレゼンテーション能力、つまり“伝える力”が日本人に比べて高いのは、彼らが幼少の頃からプレゼンテーション教育を受けてきているからだと言われています。日本では運動会やお遊戯会など「みんなで一緒に1つのことをしましょう」という行事が多いのですが、欧米では“1人だけの発表会”とも言えるプレゼン教育に力を入れています。これからの時代、日本の子どもたちにも欧米の子どもたちに負けないくらいの“伝える力”を身につけていく必要があります。そこで今回は、欧米などで幼児教育の定番として知られるプレゼン教育『Show and Tell』についてご紹介します。

アメリカでは、話す能力や聞く能力を上げるための教育として「show and tell」という教育科目が存在します。主に小学校の低学年の授業で実施されるもので、子どもが何かを友達や先生など人前で見せながら（show）そのことについて話をする（tell）という、パブリックスピーキングの練習をさせるというものです。

たとえば、子どもが自宅で飼っているペットを話題にしようと決めたのであれば、そのペットについて友だちにきちんと伝えるようにいろいろと工夫しようとします。そして、写真や絵を用意するなど手段を準備します。その上で、ペットの名前は何か、飼うようになった経緯、いつ頃から飼っているのか、毎日の世話をしているのは誰か、どんな世話が必要なのか、どんなところが気に入っているのか、といったようなことを説明することになります。どんな表現を使い、どんな順番で話せばそのペットのことがみんなに伝わるかといったことを考えて、子どもたちは発達段階に応じた発表をします。逆に聞く側の子どもたちも（話をする子どもに質問をして）、どういったところに注意を払って聞いていけば相手の話をより深く理解することができるのか、という点について学習していきます。幼児期に、このような経験を日常的に行うことで、子どもたちは“伝える力”を自然と身につけていくことが出来るわけです。

SSK 小3クラスでは、10・11月の二ヶ月かけて自分の考えを伝えるスピーチに取り組んでいます。自分の考えを相手に明瞭簡潔で論理的に伝えていく力は、コミュニケーションを円滑に進めていくためには必要不可欠なものです。

子どもたちが、自分の頭で考え、自分のことばで人に伝えていけるよう、シーガルスクールはいつも考え、ファシリテートしていきます。

